

③タービン起動、発電機仮並列・本並列（1/2）

①復水器
真空上昇

②原子炉起動

③タービン起動
発電機仮並列・本並列

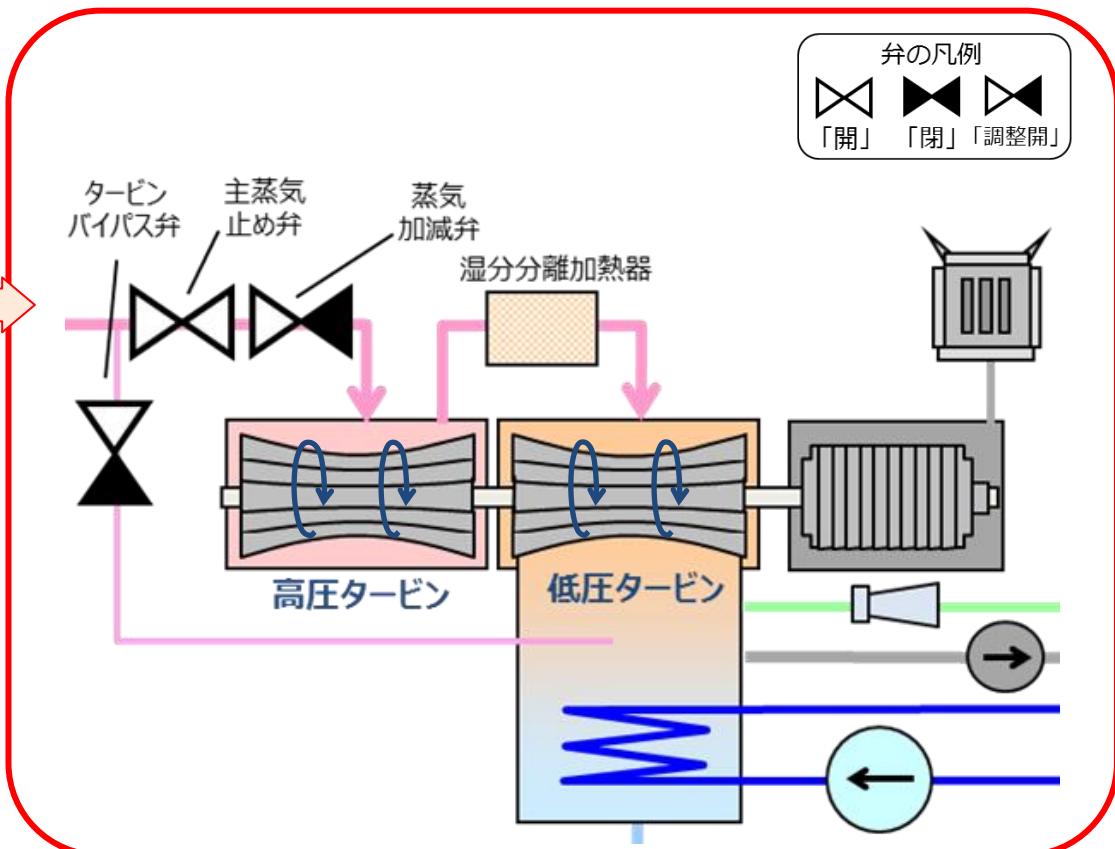
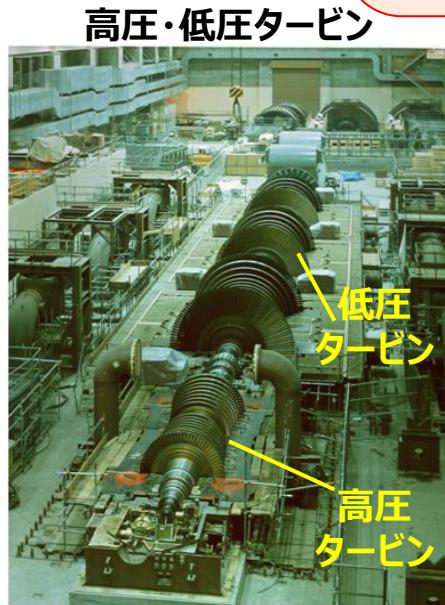
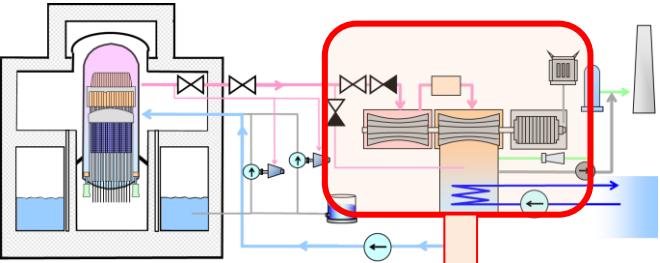
④中間停止

⑤原子炉起動

⑥タービン起動
発電機仮並列・本並列

⑦定格熱出力到達

- 原子炉内の蒸気を高圧タービンおよび低圧タービンに供給し、タービンを起動
- タービンの回転数を「1,500回転/分（定格回転数）」まで上昇させ、異音・振動の有無等、発電していない状態でのタービンの健全性を確認



③タービン起動、発電機仮並列・本並列 (2/2)

①復水器
真空上昇

②原子炉起動

③タービン起動
発電機仮並列・本並列

④中間停止

⑤原子炉起動

⑥タービン起動
発電機仮並列・本並列

⑦定格熱出力到達

- 発電機を試験的に送電系統へ接続（仮並列）し、発電機出力を定格電気出力の約20%（約27万kW）まで徐々に上昇させ、発電機の運転状態を確認
- その後、一度送電系統から切り離し（発電機出力を0%に下げる）、タービン保護装置の健全性確認として、タービンの回転を定格回転数以上に上昇させ、自動でタービンが緊急停止することを確認（タービン過速度トリップ試験）
- 再度、発電機を送電系統へ接続（本並列）し、発電機出力を定格電気出力の約50%（約68万kW）まで徐々に上昇させ、発電機の運転状態を確認

